

群青



八雲町立八雲中学校

令和5年度

11月号

★教育目標 郷土を愛し、未来を築く人間の育成
・健康な生徒(体) ・創造する生徒(知)
・実行する生徒(意) ・感動する生徒(徳・情)

★重点教育目標

「自ら学び鍛え 良さを伸ばし合える生徒」の育成

「Google for Education」

校長 柴野 貴史

本格的な冬を迎え、日ごとに寒さがしみる季節となりました。保護者の皆様におかれては、お忙しいことと思いますが、お風邪など召されていませんか。インフルエンザが流行り、学級閉鎖がありました。生徒たちは力を合わせて乗り切ってくれることでしょう。

八雲町では GIGA スクール構想を通して Chromebook™ を生徒1人1台整備していただいております。日常的に授業の中で使用するほか、生徒は家庭に持ち帰って学習に使用しています。

10月の学校だより裏面で探究活動の様子をお知らせしましたが、本校では、八雲町教育委員会が Google for Education パートナー自治体プログラムに参画していることから、総合的な学習の時間等で、このプログラムを活用させていただいています。

このプログラムは、Chromebook™を使って、革新的な学習環境づくりに取り組む ICT リーダーを目指す自治体を支援するものです。

ここで Google for Education と協力して ICT のさらなる活用に取り組むとともに、ICT 活用における先進校の事例等を参考に、これからの社会で生き抜く生徒たちに必要な資質・能力を育んでいきたいと考えております。

中学校では、生徒自らの興味や関心に基づいたテーマによる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身につけ、課題にかかる概念を形成し、真理を追求する探究的な学習を深めていきたいと考えております。

さらに、探究的な学習を主体的で協働的に取り組むとともに、互いの良さを生かしながら、よりよい社会の建設に協力しようとする態度を養うよう学習を進めています。

これまで Google から講師を招き、インターネットの検索方法やまとめ方、心得などを学んできました。表現の方法として、安全で正確な情報の収集と様々なスライドを対比させることや適切な文章量・文字サイズ・色使いなどを学習しました。効果的な画像の使い方のほか、使用する上で気をつけなければならない点なども学びました。

これらのことは、実社会においても、たいへん重要なことですので、今後も計画的に実施する中で、生徒の情報活用能力をさらに高めていきたいと考えております。